学校だより
東五条
教育目標
かしこさ　ゆたかさ　たくましさ
令和7年6月　第279号

思うは招く～「どうせ無理」を「だったらこうしてみたら？」に。～

校長　中村　直行

「思うは招く」は、赤平市在住で北海道大学と共同研究でハイブリットロケット「CAMUI」の開発をしている植松電機社長の植松努さんの言葉です。植松さんは芦別市で生まれ、子どものころから紙飛行機が好きで、宇宙にあこがれ、大学で流体力学を学び名古屋で航空機設計を手がける会社に入社。その後北海道へ戻り、北海道大学とカムイ型ロケットの共同研究をしています。

植松さんは小さいころから「ロケットや飛行機を作りたい。」と夢を語っていました。ところが周りの大人たちからは、「どうせ無理」「東大に行かなければそんなことはできないからあきらめなさい」「芦別に生まれた時点でロケット開発なんて無理」などと言われたそうです。しかし、夢をあきらめることなく努力を続け、夢を実現しました。くじけそうになったときの植松さんを支えてくれたのは、伝記に登場する人たちだったそうです。エジソンもライト兄弟も大学は出ていないし、伝記には、あきらめ方は書いてありません。どうやって困難を乗り越えたかが書かれているからです。子どもたちにも、夢をもつことと、夢の実現のために努力することの大切さを知ってもらいたいと思います。

植松さんは「どうせ無理」をこの世の中からなくそうと、忙しい中、全国各地で講演活動を続けています。その講演の中では「『どうせ無理』という言葉は、人の可能性を奪います。興味をもたなくなり、やる前にあきらめ、考えなくなってしまいます。『だったらこうしてみたら？』という言葉は、人の可能性を広げます。やったことがないことに挑戦し、あきらめず、より良く求めるようになります。」と話されています。

先日、日本の大手自動車メーカーが再利用可能なロケットを開発し、飛行実験に成功したニュースを見ました。打ち上げられたロケットが、上空からゆっくりと戻ってきて発射地点へ無事に着陸する様子は圧巻でした。このプロジェクトにも、これまでに数多くの失敗、挫折があったことだろうと思います。それでも素晴らしい成功を収めた裏には、「どうせ無理」という言葉を跳ね除け、開発をはじめた第一歩目があったことに間違えありません。

子どもたちには、自分の夢をもち続け、それに向かって努力することにより夢を実現してほしいと思います。将来の夢ばかりではなく、漢字が書けるようになりたいとか算数が得意になりたいとか、短期の目標でもいいと思うので、自分から限界を決めて「どうせ無理」とか周りの大人たちが「そんなことできるはずがない」などといって子どもの夢を壊すことのないようにしたいものですね。

NASA のラングレー研究所の門には「Dream can do,　Reality can do.（思い描くことができれば、それは現実にできる）」と書かれているそうです。「思うは招く」子どもたちがたくさんの夢をもてるように、夢の途中で立ち止まったときには「だったらこうすれば」と優しく背中を押してあげたいものです。

5月24日(土)　第73回運動会　温かいご声援ありがとうございました！

協力しながら 楽しく あきらめないで
勝利に向かって全力を出しきろう!

高学年の児童が中心となって考えた上記の運動会のテーマに向かい、全校児童がグラウンドでゴールに向かって頑張りました。
自分の出場する競技はもちろん、仲間と力を合わせる姿、カー杯応援する姿、係活動で運動会の成功を支えた高学年の姿…など、五条っ子の様々な場面での活躍を観ていただけたのではないかと思います。
地域の皆様、保護者の皆様の惜しみない拍手や力強い応援の声が子どもたちの励みになり、頑張るパワーとなっていました。大変ありがとうございました。

６年生マーチング演奏会

６月７日（土）に予定されていた北海道音楽大行進ですが、雷注意報の発令により、中止となってしまいました。６年生にとっては、これまでの取組の成果を発揮する場であり、残念な気持ちでいます。そこで、在校生や保護者、地域の皆様に演奏を聴いていただく場をつくりました。
ぜひ、足をお運びいただけましたら幸いです。

【日　時】
７月 17 日(木)
午前 9:00～
＊雨天時は 18 日に延期
【演奏場所】
①東6条5丁目緑道公園内
②東五条小学校　グラウンド
①で演奏し、その後②の場所へ移動し演奏します。

１～4年生遠足に出かけました！

５月３０日（金）１～４年生の遠足を実施しました。天候に恵まれ、元気に出発！目的地は、１年生が金星公園。２年生が常盤公園。３年生が新橋下リベラインパーク。４年生が宮前公園です。学校を離れて、仲間と過ごすとても貴重な時間となっていました。みんなで相談して決めた遊びをしたり、一緒にお弁当やおやつを食べたり、どの学年も楽しい時間を過ごすことができました。お弁当など準備へのご協力、大変ありがとうございました。

不登校支援ポータルサイトについて

不登校や不登校傾向等で悩みを抱えている保護者の皆様に、様々な相談窓口、学びや支援を受けることができる教育支援センター等の多様な学びの場についての情報を掲載した「不登校支援ポータルサイト」という場があります。北海道教育委員会による保護者向けのサイトです。
つぎのURL及び二次元コードから、確認することができますのでお知らせいたします。

https://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/hutoukouportal.html

安全に楽しく過ごしましょう！

日も長くなり、放課後や休日に公園やグラウンドで元気に遊ぶ五条っ子の姿が見られます。
太陽の光を浴びて、体を動かすことは、健やかな成長に欠かせないものです。一方、熱中症や交通事故、不審者等の危険も潜んでします。
① 帽子をかぶり、こまめに水分補給をする。
② 自転車の安全な乗り方や道路横断の仕方。
③ 知らない人には絶対について行かない。
④ 公園や公共施設での過ごし方を考える。
⑤ 用事がないのにお店への出入りはしない。
上記のことにつきましては、ご家庭でも、ぜひお子さんと確認をお願いします。